

マーケット・フォーカス

(作成日: 2021/9/30)

株式: 日本株

# 日経平均株価の5つのポイント (2021-10)

当資料の関連動画はこちら▼

みずほ証券

商品企画部



# 日経平均株価の5つのポイント



**1 10月の傾向**

過去の10月相場の傾向は？

**2 月間騰落率**

秋から冬にかけての傾向は？

**3 52週線（長期線）**

52週線からみた想定ゾーンは？

**4 株価純資産倍率（PBR）**

バリュエーション面からの想定ゾーンは？

**5 売買状況（投資部門別）**

足元の売買状況は？

ポイント

日経平均株価は30248円（9/24時点）→今後の見通しは？

# 1 10月の傾向は？（過去10年）

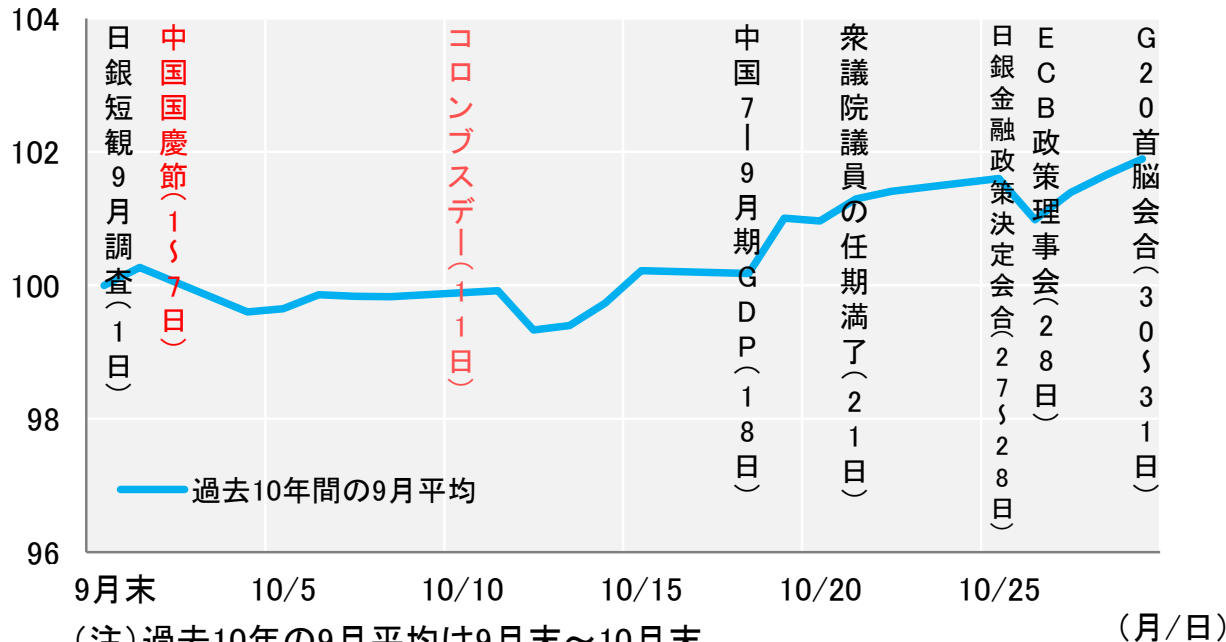


## 10月相場は一進一退、3つのリスクがくすぶる

### 過去10年間の日経平均株価／10月の推移

(9月末=100)

(日次:9月末～10月末)



## 10月相場 一進一退

- ① 中国リスク
- ② 米債務上限問題
- ③ 米金融緩和縮小

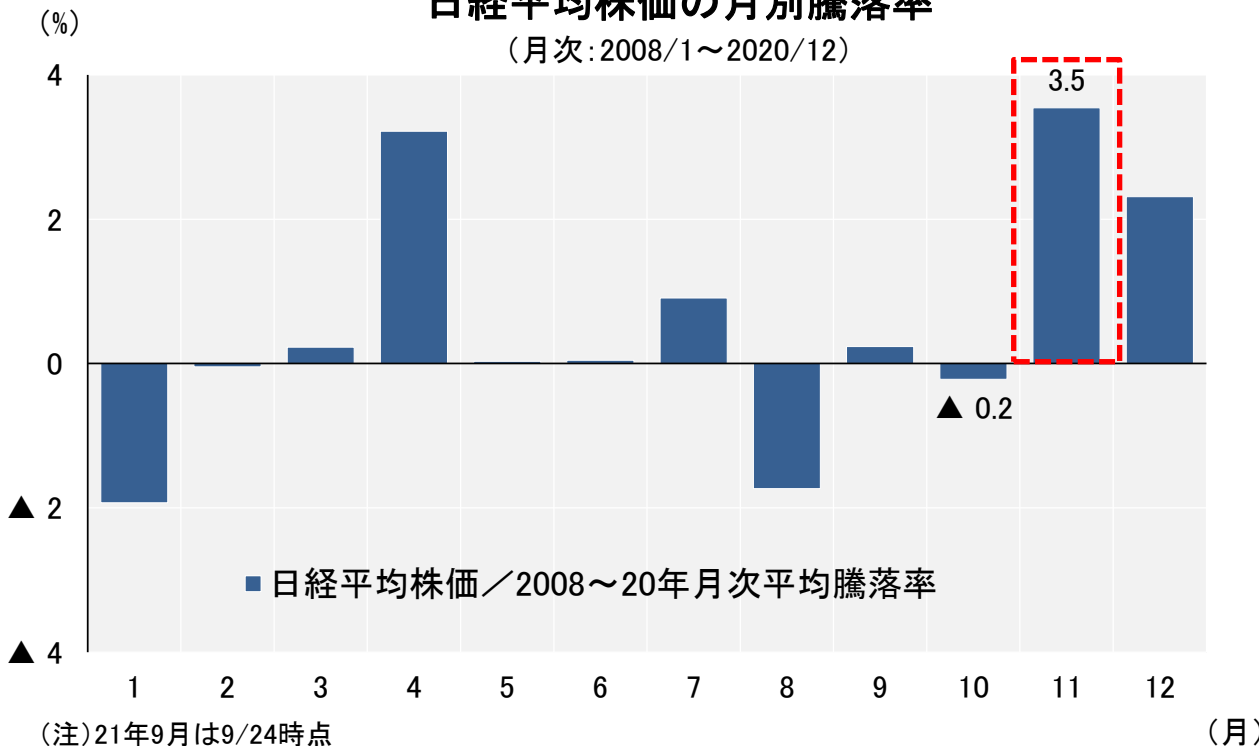
## 2 月間騰落率（過去13年）



### 10月は弱含む傾向、11月の平均騰落率は年間最大

日経平均株価の月別騰落率

(月次: 2008/1~2020/12)



(注) 21年9月は9/24時点

出所: QUICKのデータよりみずほ証券作成

10月  
弱含みか

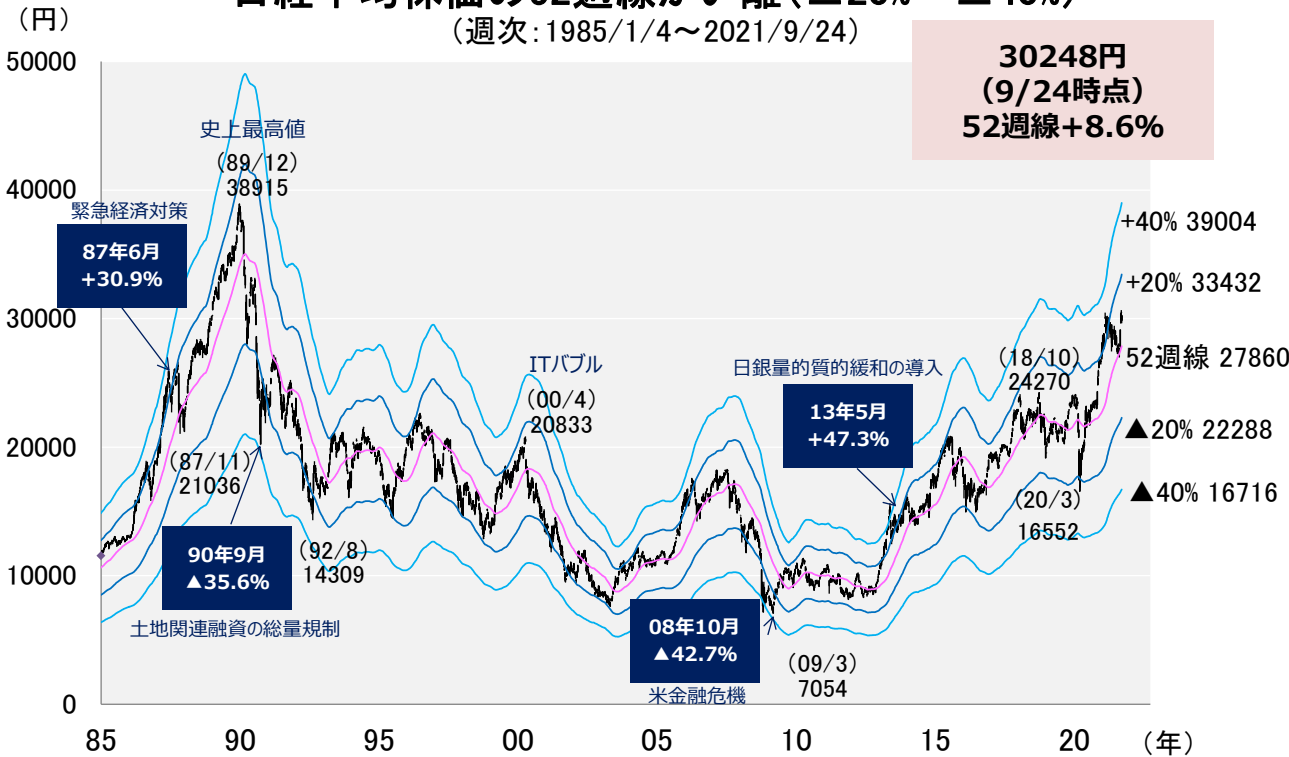
11月  
年末ラリー意識か  
選挙ラリーも？

# 3 52週線からみた想定ゾーンは？



## 52週線は27800円台、52週線+20%は33400円台

日経平均株価の52週線かい離(±20%~±40%)  
(週次:1985/1/4~2021/9/24)



出所: QUICKのデータよりみずほ証券作成

**52週線+20%**  
**約33400**

買われ過ぎ



押し目買い水準

**52週線**  
**約27800**

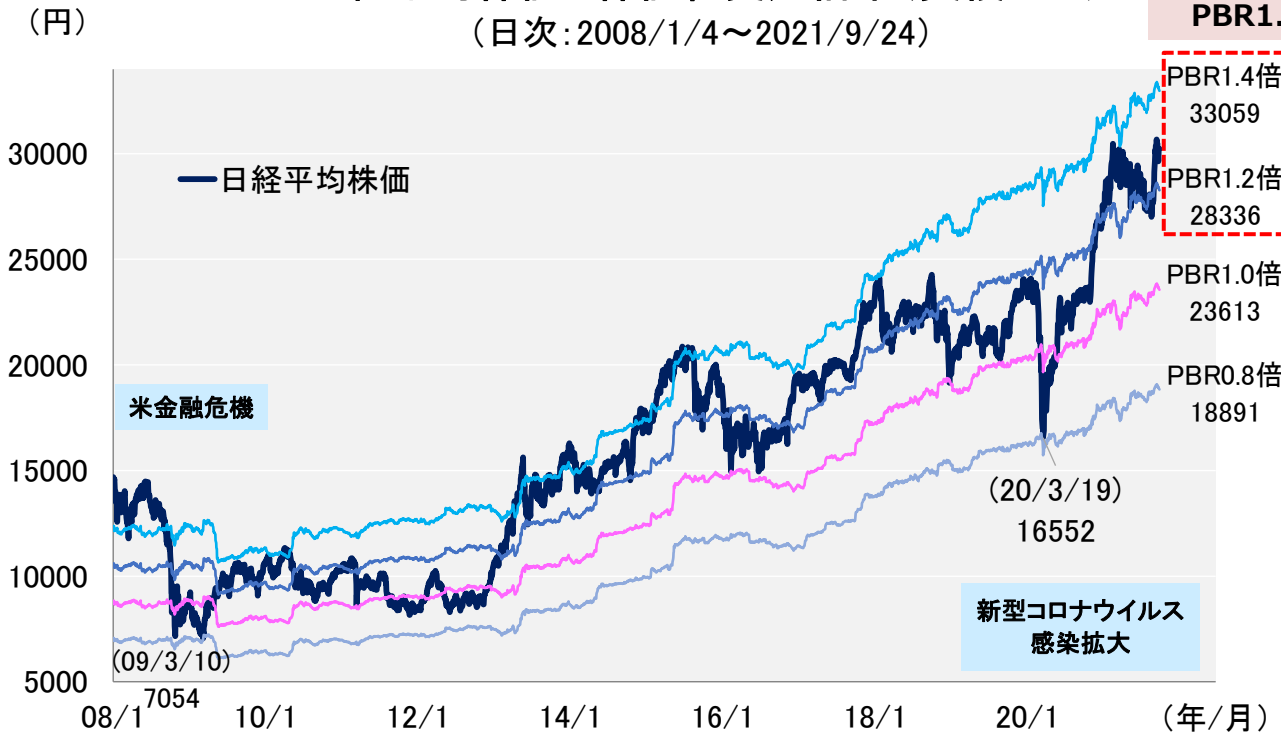
# 4

## 株価純資産倍率 (PBR) の想定ゾーンは？

### PBR1.2~1.4倍は、約28300~33000円

日経平均株価と株価純資産倍率(実績PBR)

(日次:2008/1/4~2021/9/24)



出所: QUICKのデータからみずほ証券作成

割高水準

**PBR1.4倍  
約33000**

**PBR1.2倍  
約28300**

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

# 5 投資部門別の売買状況は？



## 足元は海外勢と事業法人が買い越し、信託銀行は売り越し

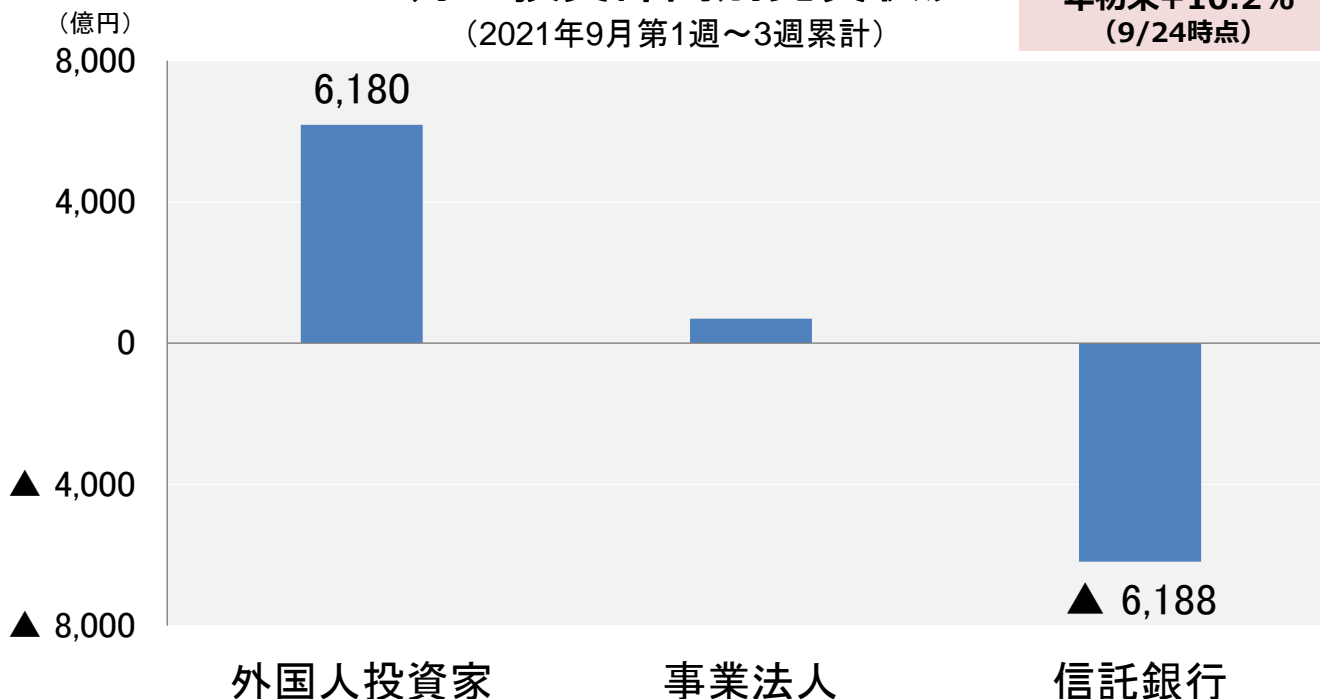
### 9月の投資部門別売買状況

(2021年9月第1週～3週累計)

2021年  
年初来+10.2%  
(9/24時点)

外国人投資家  
+0.6兆円

信託銀行  
▲0.6兆円



(注)2021年は9/17時点のデータ

出所: QUICKのデータよりみずほ証券作成

# 日経平均株価のポイント



日経平均株（円）	ポイント（2021/9/24時点）
33432	52週線+20%
33059	PBR1.4倍
30248	21/9/24終値（年初来+10.2%）
28336	PBR1.2倍
27860	52週線（長期線）
27444	2020年末値
23613	PBR1.0倍
22288	52週線▲20%
18891	PBR0.8倍（コロナ危機後の安値水準）
16552	2020年3月安値

- ① 中国リスク
- ② 米債務上限問題
- ③ 米金融緩和縮小

昨年未値や52週線では  
押し目買いも

テクニカル面とバリュー面  
売られ過ぎや割安ゾーン

出所:QUICKのデータよりみずほ証券作成

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。



# スケジュール (2021年10~12月)

10月	11月	12月
1 (金) 日銀短観 (9月調査) 中国国慶節 (中国本土市場は7日まで休場)	2 (火) ~ 3 (水) 米FOMC	1 (水) 日本7-9月期法人企業統計
8 (金) 米9月雇用統計	3 (水) 文化の日	3 (金) 米11月雇用統計
11 (月) コロンブスデー (米債券市場休場)	5 (金) 米10月雇用統計	13 (月) 日銀短観 (12月調査)
21 (木) 衆議院議員の任期満了	11 (木) ベテランズデー (米債券市場休場)	14 (火) ~ 15 (水) 米FOMC
27 (水) ~ 28 (木) 日銀金融政策決定会合	15 (月) 国内7-9月期GDP (1次速報)	16 (木) ~ 17 (金) 日銀金融政策決定会合
28 (木) ECB理事会 米7-9月期GDP (速報値)	23 (火) 勤労感謝の日	24 (金) クリスマスの振替休日 (米国休場)
30 (土) ~ 31 (日) G20首脳会合	25 (木) 米感謝祭 (米国休場)	30 (木) 大納会

(注)記載事項はすべて「予定」ないし「見込み」であり、予告なく変更されることがあります

出所:各種資料よりみずほ証券作成

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

# まとめ



1	10月の傾向	10月は相場一進一退	3つのリスクがくすぶる
2	月間騰落率	10月は弱含むことも	11月は年末ラリーを意識か
3	52週線（長期線）	52週線～+20%ゾーン	約27800～33400円
4	株価純資産倍率	PBR1.2～1.4倍	約28200～33000円
5	売買状況	海外勢の買い、信託の売り	目先は膠着感強まるか

ポイント

## 10月は弱含むも、11月は年末ラリーを意識か

# 【金融商品取引法に係る重要事項】

(広告審査番号:MG5690-211001-06)

- 国内株式のリスク  
リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクなどがあります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 国内株式の手数料等諸費用について
  - 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.155% (税込み)、最低は原則として 2,750 円 (税込み) の委託手数料をご負担いただきます。
  - 株式を募集等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
  - 保護預かり口座管理料は無料です。
- 外国株式のリスク
  - 外国株式投資にあたっては、株価変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、国や地域の経済情勢等のカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 外国株式の手数料等諸費用について
  - 外国(委託)取引  
国内取次手数料と現地諸費用の両方が必要となります。国内取次手数料は、約定代金 30 万円超の場合、約定代金に対して最大 1.10% + 2,750 円 (税込み)、約定代金 55,000 円超 30 万円以下の場合、一律 6,050 円 (税込み)、約定代金 55,000 円以下の場合、約定代金に対して一律 11.0% (税込み) の手数料をご負担いただきます。現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ表示することはできません。
  - 国内店頭(仕切り)取引  
お客さまの購入単価または売却単価を当社が提示します。購入の場合は、購入対価のみをお支払いいただき、売却の場合も同様に別途手数料はかかりません。
  - 国内委託取引  
国内株式等と同様に、約定代金に対して最大 1.155% (税込み)、最低は原則として 2,750 円 (税込み) の委託手数料をご負担いただきます。
  - 外国証券取引口座  
外国証券取引口座を開設されていないお客さまは、外国証券取引口座の開設が必要となります。外国証券取引口座管理料は無料です。  
外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 94 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。  
また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。